

RCJ2026 岡山大会 レスキュー車検チェックシート

大会名: 倉敷ノード・岡山ノード・岡山ブロック

参加カテゴリ: ワールドクラス レスキューライン(RWL) チャレンジクラス レスキューライン(RCL)

チーム名:

チーム名よみかた:

車検は ロボカップジュニア・ジャパンオープン2025名古屋大会ルールに基づきます

No.	項目(該当ルール)	規定	チェック	
			自己確認	車検係
1	ハンドルが設置されているか	公式ルール、ローカルルールの記載の基準を守り、誰でも破損なく安全に持ち上げられること(紐などではNG) (ロボットの上部に設置されるものとし、審判などチームメンバー以外の第三者が容易に認識でき、片手で水平に安定して持ち上げることができるもの)		
2	ロボットのサイズ (RWM、RCM、RWL)	高さ RWM …… 30cm以下 RCM、RWL …… 25cm以下		
3	リチウムイオン二次電池 (バッテリーが適切に使用されているか)	リチウムイオン二次電池を使用するチームは、「二次電池取扱注意事項」を確認・理解の上、「チェックシート」を提出すること ロボットと共にチェックシートと持ち込んだすべての電池、充電器を提示すること		
4	リセットスイッチ及びその操作が明確か	競技進行の停止(LOP)の時の操作手順をdemoしてください。(競技中はその方法でのみ操作可)		
5	無線通信(電波)の使用状況の確認	競技中、(8分間)の無線使用不可(ただし、ルールに則ったロボット内での通信は可)		
6	レーザーの使用	RCL、RCMでの使用は禁止 RWL、RWMはclass1かclass2の規格でのみ許可		
7	フィールドの破損の恐れがないか	フィールドを傷つける恐れのある突起部やフィールドを汚す恐れがないこと		
8	ロボットの外形に問題がないか	配線材などがロボットの外形をはみ出していないこと 電池や基板がロボット本体に固定されていること		
9	被災者アピールのLEDの位置 (RWM、RCL、RCM)	「LED点灯が審判から見やすいか」、「きちんと点滅するか」、「発見アピール時以外は消灯しているか」などを確認するため、車検時に点灯できるようにしておくこと		